

# 福島第一原子力発電所の状況

平成 24 年 1 月 28 日  
東京電力株式会社

## <タービン建屋地下のたまり水の処理>

### 高濃度の放射性物質を含むたまり水の処理設備及び貯蔵設備の状況

#### [処理設備]

- ・H24/1/16 12:12 第二セシウム吸着装置を起動。12:17 定常流量に到達。
- ・H24/1/17 18:42 セシウム吸着装置を起動。18:45 定常流量に到達。
- ・H24/1/28 12:00 頃 当社社員が水処理設備のパトロールにおいて、蒸発濃縮装置の脱塩器付近の弁フランジ部から、水が1秒に1滴程度滴下していることを発見(漏えい量は約8リットルと推定)。漏えいした水はタンク堰内に留まっており、海への流出はない。漏えい箇所付近の表面線量率は周辺の雰囲気線量率と同等であることを確認。現在、受け皿にて水漏れを受け止める処置を実施。なお、当該設備は現在停止中であり、淡水化处理された水は十分にあり、水処理設備の運転および原子炉への注水は継続中。
- ・H24/1/28 12:00 頃 当社社員が水処理設備のパトロールにおいて、サプレッションプール水サージタンクから淡水化装置へ処理水を送る配管にある廃液RO供給ポンプミニフローラインの弁フランジ部から、水が5秒に1滴程度滴下していることを発見(漏えい量は約0.5リットルと推定)。漏えいした水はタンク堰内に留まっており、海への流出はない。漏えい箇所付近の表面線量率は周辺の雰囲気線量率と同等であることを確認。現在、受け皿にて水漏れを受け止める処置を実施。なお、水処理設備の運転および原子炉への注水は継続中。

#### [貯蔵設備]

- ・H23/6/8 ~ 汚染水・処理水を貯蔵・保管するための大型タンクを順次輸送、据付。

### トレンチ立坑・各建屋地下のたまり水の移送状況

| 号機  | 排出元 移送先  | 移送状況                         |
|-----|--|------------------------------|
| 2号機 | ・2号機タービン建屋 集中廃棄物処理施設[プロセス主建屋<br>雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)] | ・1/27 21:51 ~ 1/28 8:29 移送実施 |
| 3号機 | ・3号機タービン建屋 集中廃棄物処理施設[プロセス主建屋<br>雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)] | ・1/27 21:48 ~ 1/28 8:31 移送実施 |
| 6号機 | ・6号機タービン建屋 仮設タンク                                       | ・1/28 10:00 ~ 16:00 移送実施     |

| 移送先                       | 移送先の水位状況 (1/28 7:00 時点)                                     |
|---------------------------|---|
| プロセス主建屋                   | 水位: O.P.+ 4,138 mm(水位上昇累計: 5,355 mm) 1/27 7:00 から 58 mm 上昇  |
| 雑固体廃棄物減容処理建屋<br>(高温焼却炉建屋) | 水位: O.P.+ 2,451 mm(水位上昇累計: 3,177 mm) 1/27 7:00 から 134 mm 下降 |

### トレンチ立坑・タービン建屋・原子炉建屋の水位 (1/28 7:00 時点)

|     | トレンチ立坑                                   | タービン建屋                                    | 原子炉建屋                                     |
|-----|--|---|---|
| 1号機 | O.P. < + 850 mm<br>(1/27 7:00 と同じ)       | O.P.+ 2,721 mm<br>(1/27 7:00 から 15 mm 上昇) | O.P.+ 4,235 mm<br>(1/27 7:00 から 20 mm 下降) |
| 2号機 | O.P.+ 3,078 mm<br>(1/27 7:00 から 4 mm 上昇) | O.P.+ 3,052 mm<br>(1/27 7:00 から 3 mm 上昇)  | O.P.+ 3,218 mm<br>(1/27 7:00 から 5 mm 上昇)  |
| 3号機 | O.P.+ 3,043 mm<br>(1/27 7:00 から 7 mm 下降) | O.P.+ 2,951 mm<br>(1/27 7:00 から 8 mm 下降)  | O.P.+ 3,255 mm<br>(1/27 7:00 から 4 mm 下降)  |
| 4号機 | -  | O.P.+ 2,976 mm<br>(1/27 7:00 から 2 mm 下降)  | O.P.+ 3,002 mm<br>(1/27 7:00 から 7 mm 下降)  |

< 放射性物質のモニタリング >  
海水核種分析結果(参考値)

| 採取場所                 | 採取日  | 採取時間 | 濃度限度比(倍) |          |          |
|----------------------|------|------|----------|----------|----------|
|                      |      |      | ヨウ素-131  | セシウム-134 | セシウム-137 |
| 福島第一 5,6号機放水口北側約30m  | 1/27 | 9:00 | ND       | 0.09     | 0.08     |
| 福島第一 1~4号機放水口南側約330m | 1/27 | 8:40 | ND       | 0.01     | 0.01     |
| 福島第二 3,4号機放水口付近      | 1/27 | 8:20 | ND       | 0.03     | 0.01     |
| 福島第二 1,2号機放水口南側約7km  | 1/27 | 8:00 | ND       | ND       | 0.01     |

・その他福島県沖合3地点(1/26採取分)における主要3核種(ヨウ素-131、セシウム-134,137)は全てND。

< 使用済燃料プールの冷却 > (1/28 11:00 時点)

| 号機  | 冷却方法     | 冷却状況 | プール水温度 |
|-----|----------|------|--------|
| 1号機 | 循環冷却システム | 運転中  | 13.5   |
| 2号機 | 循環冷却システム | 運転中  | 12.5   |
| 3号機 | 循環冷却システム | 運転中  | 12.1   |
| 4号機 | 循環冷却システム | 運転中  | 22     |

[2号機]・1/19 11:50 ~ 使用済燃料プールの塩分濃度を低減させるため、塩分除去装置の運転を開始。

[3号機]・1/14 15:18 ~ 使用済燃料プールの放射性物質除去のため、放射性物質除去装置の運転を開始。

< 原子炉压力容器への注水・原子炉の状況 > (1/28 11:00 時点)

| 号機  | 注水状況  | 給水ノズル温度 | 原子炉压力容器下部温度 | 原子炉格納容器圧力    |
|-----|---|---------|-------------|--------------|
| 1号機 | 淡水注入中<br>(給水系:約4.4m <sup>3</sup> /h, 炉心スプレイ系:約2.0m <sup>3</sup> /h) | 25.4    | 26.0        | 106.6 kPaabs |
| 2号機 | 淡水注入中<br>(給水系:約7.0m <sup>3</sup> /h, 炉心スプレイ系:約1.8m <sup>3</sup> /h) | 46.5    | 48.2        | 109 kPaabs   |
| 3号機 | 淡水注入中<br>(給水系:約8.0m <sup>3</sup> /h, 炉心スプレイ系:約0.5m <sup>3</sup> /h) | 43.9    | 52.9        | 101.6 kPaabs |

[3号機]・1/27 9:14 給水系からの注水量を約8.5m<sup>3</sup>/hから約8.9m<sup>3</sup>/h、炉心スプレイ系からの注水量を約1.0m<sup>3</sup>/hから0m<sup>3</sup>/hに変更

・1/27 15:01 高台炉注水ポンプの注水配管引替が完了したことから、給水系からの注水について、タービン建屋内炉注水ポンプから高台炉注水ポンプへ再切替を実施

・1/27 15:11 給水系からの注水量を約8.9m<sup>3</sup>/hから約7.9m<sup>3</sup>/h、炉心スプレイ系からの注水量を0m<sup>3</sup>/hから約1.0m<sup>3</sup>/hに変更

・1/28 14:02 給水系からの注水量を約8.0m<sup>3</sup>/hから約7.0m<sup>3</sup>/h、炉心スプレイ系からの注水量を0.5m<sup>3</sup>/hから約2.0m<sup>3</sup>/hに変更

[4号機][5号機][6号機]・特に変化なし

< その他 >

・H23/10/7 ~ 伐採木の自然発火防止や粉塵の飛散防止のため、5,6号機滞留水の浄化水を利用し、散水を継続実施中。

・H24/1/11 ~ 集中廃棄物処理施設のプロセス主建屋と雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)間のトレンチにおける放射性物質を含む水溜まりの発見(H23/12/18)を受け、発電所構内のその他のトレンチ等の点検を開始。

日々の点検結果については別途参考配布資料を参照

・H24/1/28 10:29 頃 当社社員が原子炉注水系のパトロールにおいて、現在待機中の原子炉注水用の常用高台炉注ポンプ(B)近くのベント弁より水漏れが発生していることを発見。

10:36 頃 当該ポンプの前後弁を閉止。

11:19 頃 漏えいが停止したことを確認(漏えい量は約9リットルと推定)。付近に排水溝はないため、海への流出はない。漏えい箇所付近の表面線量率は周辺の雰囲気線量率と同等であることを確認。現在、類似箇所の点検を実施中。今後、漏えい原因の詳細調査および対策を実施予定。なお、原子炉への注水は常用高台炉注ポンプ(A)および(C)にて継続中。

以上